



インスピレーションになる

2018-2019  
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

# 6

JUNE

vol. 12

ガバナー月信  
2019.06.01



## CONTENTS

- 表紙 ..... 1
- 富樫龍紀ガバナー メッセージ ..... 2
- 国際ロータリー会長 メッセージ ..... 3
- 地区研修・協議会 開催報告 ..... 4
- 北区インターシティ・ミーティング 開催報告 ..... 5
- 第7回全国インターアクト研究会 報告 ..... 6
- 角館RC・大曲RC創立60周年記念式典 開催報告 ..... 7
- 会員基盤向上セミナー、青少年交換全国会議 報告 ..... 8
- ロータリーの友コーナー、新会員・物故者紹介 ..... 9
- 6月のRIレート、4月の会員数・出席率 ..... 10

# Rotary



国際ロータリー第2540地区  
ガバナー 富樫龍紀

〒014-0015 秋田県大仙市大曲白金町8-17 大曲エンパイアホテル内  
TEL: 0187-66-3105 FAX: 0187-66-3106 E-mail: rid2540g18-19@athena.ocn.ne.jp

# インスピレーションは広がったか

2018-2019年度ガバナー  
Togashi Ryuki  
**富樫龍紀**



昨年の国際協議会において、バリー・ラシン会長は「インスピレーションになろう」と呼びかけました。そして私のスローガンを「私にできる奉仕を見つけよう」とし、皆さんに目標の設定をお願いしてきました。そのためには会員一人一人が変化を生み出す奉仕を見つけ、行動することでロータリアンとしての役割を果たし、更に価値ある存在になって欲しいと呼びかけてきました。

まもなく私のガバナーとしてのロータリー年度も、6月末日を以って終了しますが、どうでしょうか、インスピレーションは広がりましたか。変化のある奉仕活動はできましたか。平成から令和となり、新しい時代の奉仕活動は、時代は変わっても変えてはならないものと、変えてゆくものがあると思います。ロータリーの役割は、たえず進化してきました。会員は親睦と友情を育み、奉仕の理想を実践してきました。人々のつながりによってお互いを高め合おうと努力してきました。どんな時代になっても、ロータリーの活動が求められていると感じています。

そして私自身は、1年の活動を通じロータリーの友情の素晴らしさを味わうことができました。公式訪問では、重いロータリーの鐘を持って同行してくれた大曲仙北6クラブの皆様。また各ガバナー補佐の皆様には事前事後の訪問などご難儀をおかけしました。皆さんの友情に改めて感謝を申し上げます。更に温かく迎えてくれた各クラブの会長、幹事、会員の皆様を思い出しています。大変お世話になりました。

また、地区協や会長エレクト研修そして地区大会でご講演を頂きました地区外講師のバスターガバナーの皆様には、ロータリーの本質やロータリアンとしての矜持を教えて頂きました。「井の中の蛙、大海を知らず」と言われないう、最新のロータリー情報や考え方をご指導頂きました。本当に素晴らしいご講演に改めて敬意を表します。

ところでポール・ハリスはロータリアンの慈愛と寛容そして忍耐について話されています。ロータリアンとして次の3つのことを大切にしないと。

**慈愛** (常に慈しみをそそぎ、深い愛情)

**寛容** (心が広く人の言動を受け入れる)

**忍耐** (たえしのぶ、暖かく見守る)

私も最近ようやく3つのところをこれまでの活動を通じ、いくらかですが理解できたような気がします。これからはこれまでのご厚情に対し、恩返しをする番かなと思っています。

さて、新年度に向けてマローニー次期会長は「ロータリーは世界をつなぐ」というテーマを発表され、人々とのつながりの中で変化・挑戦が必要である、と行動を促しています。更に嶋田ガバナーエレクトは「皆で脱皮し、新しいことに挑戦しよう」とテーマを発表しました。

インスピレーションを一層広げ、新しいことに挑戦し、みんなとつながろうではありませんか。世界はみんなを待っています。

ガバナーとしての一年間ご支援ご協力を頂き、ありがとうございました。

昨年7月に国際ロータリー会長に就任してから目にしてきたこと、出会った人びとのことを思うと、ロータリーには、人びとの暮らしをよい方向に一変させる比類ない力がある、としみじみと思うのです。ロータリーが及ぼす影響は、私がロータリーに入会した頃には思いもよらなかったほど多大です。

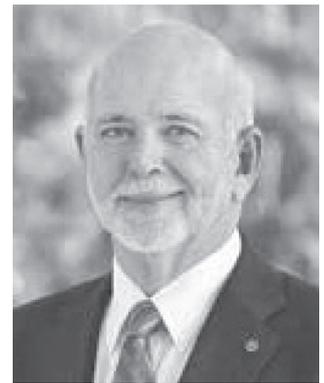
パキスタンでは、ポリオをなくすための活動を支援しながら、コカ・コーラ社と提携してカラチ近辺の公衆衛生改善に取り組むロータリアンたちと出会いました。プエルトリコでは、ハリケーン・マリアによる被災地域で復興を支援するロータリアンたちと出会いました。ドイツでは、花粉の媒介者としてこの惑星にとって非常に大きな役割を担うミツバチを絶滅から救おうとするローターアクターたちと出会いました。ケニアのナイロビでは、「世界を変える行動人」に選ばれた6名のロータリアンとローターアクターと出会いました。この若い変革者たちは、難問に立ち向かう斬新な解決策を編み出したことが評価され、11月の国連ロータリーデーで表彰されました。

クラブ、地域社会、そして世界で「インスピレーションになろう」とサンディエゴで語りかけたのはつい昨日のことのようです。それに応えてくれた皆さまの行動が、私にとってのインスピレーションとなりました。ローターアクターが未来のリーダーとなるように道を拓き、ローターアクトクラブの結成を手伝い、ロータリーの行事や地域でのプロジェクトにローターアクターが参加するよう働きかけてくれました。世界ポリオデーにちなんで、世界100カ国以上で4,200件を超えるイベントを実施していただきました。そして、地域社会や世界で長期的な変化をもたらす変革的なプロジェクトを実施されました。

今年、ロータリーの平和構築活動が素晴らしい成果をあげています。平和センターで学んでいる98名のロータリー平和フェローは近々卒業し、1,200名を超える仲間と一緒に紛争解決のスキルを用いてさまざまな問題に取り組むこととなります。今月は妻のエスターと一緒にドイツ、ハンブルグに向かいます。ここで開催される国際大会では、あらゆる人種、国籍、宗教、政治的見解をもつ人びとが、人びとの暮らしをよくするという目的のために団結します。

人びとにとって、そして私たちが奉仕する地域、そしてロータリアン自身にとってロータリーが何を意味するのかということが見えてくると、ロータリーの存在、そしてその活動をこよなく大切なものに思う気持ちが強まります。

近々、エスターと私はナッソーの自宅に戻ります。帰ったら、バハマを取り囲む広大な海を見渡して、ロータリーのかぎりない可能性と、水平線の向こうで私たちを待っている素晴らしい未来に思いを馳せることでしょう。その未来へ向かって、一緒に漕ぎだしましょう。



A stylized, handwritten signature in black ink, which appears to read 'Barry Rasch'.

2018-2019年度国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

# 地区研修・協議会 開催報告

次期地区副幹事 西村 一英 (秋田北RC)

5月19日(日)秋田キャッスルホテルにおいて地区委員やクラブ会長、幹事、委員長、新会員など総勢240名余りが参加し、次年度のクラブ運営を学ぶ「地区研修・協議会」を開催しました。

10時30分から始まった本会議Iでは、富樫ガバナーのご挨拶に続き嶋田ガバナーエレクトが、新年度に向けたご挨拶とRI方針「ROTARY CONNECTS THE WORLD」「ロータリーは世界をつなぐ」を受けてスローガン「皆で脱皮し、新しい事に挑戦しよう」を発表、併せて5つの地区方針を示されました。続いて村越次期ロータリーの友委員長より「ロータリーの友」誌「ロータリークラブ・セントラル」についての説明がありました。

午後は、基調講演から始まり、講師にRI研修リーダーである五所川原ロータリークラブの山崎淳一パストガバナーをお招きし「ロータリーの変化やロータリーの使命」について大変有意義なお話をいただきました。スライドを多用した講演は集まったロータリアンからとても解りやすく改めて考えさせられることができた、との声をいただきました。

講演終了後、5つの分科会が開かれ、およそ1時間にわたり研修を行いました。その後の本会議IIでは、それ

ぞれの分科会のリーダーから報告がありました。規定審議会委員長の伊藤パストガバナーからも4月にシカゴで開催された審議委員会の報告があり、続いて阿部米山記念奨学委員長より8名の奨学生の紹介がありました。そして富樫ガバナーより講評をいただいた後、次年度に向けた議案審議を行いました。

続いて、ガバナーからガバナーエレクトへ地区旗の引き渡しとバッジの交換、また、現地区幹事と次期地区幹事もバッジの交換を行いました。

閉会の前には、11月に行われる地区大会の案内、2020年6月のRI国際大会の案内を行い研修・協議会を終了しました。

この後、会場を移し会員相互の親睦を深める懇親会を行いました。ホストクラブの小南会長エレクトが歓迎挨拶、村上パストガバナーが乾杯を行いスタートしました。中締めは地葉パストガバナーが行い、朝早くから長時間にわたった研修・協議会を終え次年度に向けたそれぞれの思いを胸に散会となりました。

最後に今回の地区研修・協議会の運営にご指導ご協力を賜りました会員の皆様はこの場をお借りし感謝申し上げます。ありがとうございました。



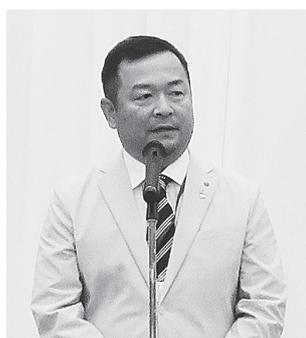
富樫ガバナーより開会のご挨拶



嶋田ガバナーエレクトのご挨拶



伊藤パストガバナーより規定審議会のご報告



小南 秋田北ロータリークラブ会長エレクト歓迎のご挨拶



山崎RI研修リーダーの基調講演

# 北区インターシティ・ミーティング 開催報告

2018-2019年度 北区ガバナー補佐 松尾 秀正

令和元年5月11日(土)バーリーズクラブにて、大館北ロータリークラブがホストクラブとして、富樫龍紀ガバナーはじめ多くの来賓、諸兄諸姉ロータリアン120名をお迎えして盛大に開催されました。

始めに大館南ロータリークラブ 工藤智教ガバナーノミニーから「超私の奉仕」について講話を頂きました。

続いて今年度の当地区テーマ「私に出来る奉仕を見つけよう」に因んで、5大奉仕について5つのロータリークラブより現状報告を行いました。

十和田秋田ロータリークラブ 関 信寿会長よりクラブ奉仕についてと会員増強の「コツ」、新入会員からは入会の動機についてお話頂きました。

能代白神ロータリークラブ 岩野啓子会員から、社会奉仕としてサポートグループ「あったかい“わ”」と題して、のしろ子供食道主催、施設への出前サロン等に10年以上にわたってボランティア活動を行っている報告を頂きました。

大館ロータリークラブ 緑川正樹会長から社会奉仕・青少年奉仕について、4年間続いている「おおだてシニ

アファッションショー」の立ち上げからの経緯について映像で報告を頂きました。高齢者、高校生、園児とのコラボによって継続される事業と報告を受けました。

ニツ井ロータリークラブ 田口幸正パストガバナーから、ニツ井高校インターアクト部(青少年奉仕)が高校の統合により消滅した経緯と今後の活動と方向性についてお話を頂きました。

大館南ロータリークラブ 根田朋武会長から国際奉仕について、ニューギニア、ビアク島アンブロベン小学校へ机、椅子、パソコン、プロジェクターの寄贈を行ったことや訪問時に水を汲みあげるポンプが故障し、その場で修理代を捻出した秘話を聞く事が出来ました。

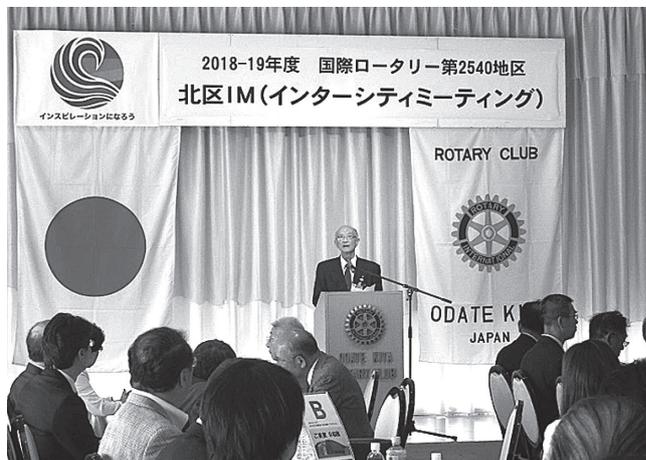
この度、5ロータリークラブから報告を頂きました。各ロータリークラブが行う事業活動のヒントになれば幸いです。

素晴らしいIMにして頂いたロータリアンに感謝申し上げます。

ありがとうございました。



富樫ガバナー挨拶



ニツ井RCよりインターアクトについて



IMセレモニー



十和田秋田RC会員増強について

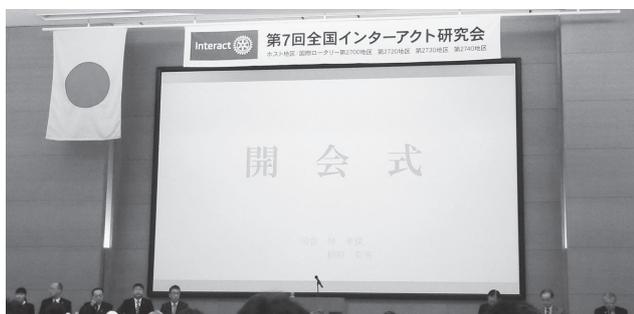


IMフィナーレ

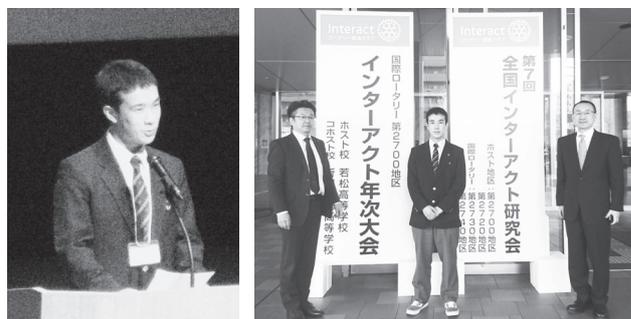
# 第7回全国インターアクト研究会に参加して

地区インターアクト・ローターアクト委員長 黒丸 雄平 (横手RC)

去る4月28日、第7回全国インターアクト研究会が福岡において行われました。今回は九州4地区が合同で主催し、九州4地区のIA地区大会と第37回全国ローターアクト研究会も同時開催されました。今回RI2540地区からは、平成高校インターアクト部副部長の古内夏旺君と顧問の高橋明夫先生、私の3名で参加してまいりました。会場となった福岡国際会議場には大小さまざまな会議室やホールがあり、全体会から分科会まで有意義な研修を行うことが出来ました。



閉会式に先立って行われた報告会では、古内君が高校生4名のうちの1名に立候補し分科会の発表を行いました。『「ボランティアを通して心の輪を広げる」、「社会奉仕以上に人と人の縁を考えてボランティアに取り組む」ことが本当のボランティアだと感じるようになりました。また、地域に誇りを持って活動していきたい』と締めくくりました。来年度は山形で開催される予定ですが、多くの生徒、顧問の先生と参加し、ロータリアン、インターアクターの輪を広げていくべきだと感じました。



## 台湾短期青少年交換プログラムに参加して

由利本荘市立 本荘東中学校 R.S君

僕は海外に行くのが初めてでとても緊張していたけど、行ってみると台湾のロータリークラブのみなさんがとても優しくしてくれてとても楽しかったです。台湾に行ってびっくりしたことが三つあります。

一つ目は気温の差です。秋田ではまだコートを着ないと風邪をひいてしまうような気温なのに、台湾ではコートやジャンパーがいらないくらい温かくて過ごしやすかったです。

二つ目は人がたくさんいることです。バスの中もとても混んでいて移動が大変でした。調べてみたら日本よりも面積が小さいのに人口密度が高いということが分かってびっくりしました。人口密度が高いのは台湾がとても住みやすいか

らだと思いました。

三つ目は針葉樹がないということです。僕はスギ花粉のアレルギーですが、マツやスギがなく、アレルギー症状から逃げる事ができました。

台湾で一番楽しかった所は九份です。いろんな店があり、台湾の文化がたくさんつまっている所だからです。また、日本の「千と千尋の神隠し」の舞台となった場所と知って、とても親しみを感じました。だから九份がとても好きになりました。

台湾は過ごしやすい気温でスギがなく、とても住みやすい所です。今度はぜひ家族のみんなと一緒にいきたいと思っています。

## 台湾短期青少年交換プログラムに参加して

にかほ市立 仁賀保中学校 S.A君

僕は、3/23～27に3490地区との交流のため、祖父と、R.S君と台湾へ行きました。僕は緊張していたけれど、松山に到着するとロータリークラブの方々がすぐ歓迎パーティーを開いてくれたので、緊張がほぐれ、楽しむことができました。

台湾は、台湾ならではの食べ物があり、毎日毎食、写真を撮りました。夜には北京ダックのようなチェリーダックが出て、とてもおいしかったです。また学校見学や観光もしました。宜蘭酒蔵や魚市場、世界遺産の九份にも連れていってもらい、景色が絶景でした。台湾について思った

ことは、みなさんがとてもやさしいということです。特にStevenご夫妻はまるで家族のように接してくれて、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の訪問は、ロータリークラブの交換プログラムのおかげで楽しく過ごすことができました。出発準備で英語の自己紹介を練習し、今回使う場面はありませんでしたが、言葉の大切さについて考えることができ、英語の勉強の励みになりました。今後も現地に行っているいろいろな文化にふれ、ほかの国の方々と交流を深めていきたいと思っています。

# 温故知新の創立60周年記念式典を終えて

角館ロータリークラブ 会長 高橋 佐知

武家屋敷通りをわたる薫風清々しい5月12日、当クラブの創立60周年記念式典が盛大に挙行されました。式典冒頭、秋田県知事 佐竹敬久様をはじめ仙北市長 門脇光浩様、また、ガバナー富樫龍紀様より心温まるご祝辞を賜り会員一同、ロータリアンとしての奉仕の理想を再確認させて頂きました。特に佐竹様よりは「地域の経済の牽引役として益々頑張ってください」と励ましのお言葉を賜り、ロータリアンとしての自覚をより高めさせて頂きました。記念事業と致しまして国際教養大学准教授 阿部邦子先生の著書

「世界の中の秋田蘭画」の出版費用を贈呈させて頂きましたが、阿部先生よりは「角館が生んだ解体新書の挿絵画家、小田野直武の先進的な芸術性を世界の人々に認知して頂くよききっかけとなった」と歴史の街のクラブに相応しい記念事業を称賛して頂きました。また、式典の後半には姉妹クラブであります第2740地区大村クラブとの12回目の姉妹クラブ再締結調印式も行わせて頂き、友情の絆をさらに深めさせて頂きました。末筆になりますが、地区内の皆様へ深甚なる謝意を申し上げ、報告と致します。



あいさつする高橋会長



講話する阿部准教授



祝辞を述べる富樫ガバナー

# 大曲RC創立60周年記念式典 開催報告

大曲ロータリークラブ 会長 高橋 右

去る5月25日、大曲ロータリークラブ創立60周年記念式典をグランドパレス川端において開催させて頂きました。

衆議院議員 御法川信英様、美郷町長 松田知己様はじめ多数のご来賓と地区のロータリアンの皆様にご参加を頂き、盛大に行う事が出来ました。誠に有り難うございました。

式典でも申し上げましたが、「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」とあります。

歴史に支えられた大曲ロータリークラブの一員として、『あの人は、素晴らしい人だ、そうか、あの人もロータリアンか』と言われるように大曲ロータリークラブのメンバーはこれからも精進して参りたいと思います。どうか皆様のご指導を賜りますよう、宜しくお願い致します。

大曲ロータリークラブ創立60周年記念式典、皆様のご協力いただき、誠に有り難うございました。



祝辞を述べる富樫ガバナー



岡本会長(左)へ感謝状と記念品を贈呈



あいさつする高橋会長



会員の功労者表彰



塩谷パストガバナーの発声で乾杯

会員基盤向上セミナー 報告

地区幹事 加賀 美奈

4月8～9日東京都内ホテルにて開催の「会員基盤向上セミナー」に参加しました。

当地区からは、富樫ガバナー、嶋田ガバナーエレクト、塩谷次期地区財団委員長、次期地区委員長数名が参加しました。

8日は会員基盤向上や戦略計画、公共イメージ、会員増強についての発表があり、9日はロータリー財団管理委員会や日本のロータリー財団から現状報告がありました。

8日はRIの戦略計画が2020年から新しくなり、その土台となる4つの優先事項の変更を承認したとの報告がありました。①より大きなインパクトをもたらす ②参加者の基盤を広げる ③参加者の積極的なかわりを促す ④適応力を高める。

午後からは各ゾーンや地区・クラブの取り組みや事例発表がありました。会員増強については、手法だけではなくクラブの活性化やリーダーの育成により、強いクラブには

結果が付いてくる等の事例発表がありました。また、公共イメージについてはクラブの活動をフェイスブックで発信したり、イベントを行い地域貢献と広報活動を行なっている発表がありました。情報を地区内で共有し共に活動する事で人材育成と会員増強に繋がっている内容が多く、今後の地区・クラブ運営の参考になりました。



青少年交換全国会議 報告

次期青少年奉仕交換プログラム委員長 加賀 美奈

5月25～26日石川県金沢市内ホテルにて開催の「全国青少年交換委員会会議」に参加しました。

25日は青少年交換日本事務局・RIJYEM・ホスト県ガバナー・実行委員長の挨拶から始まり、その後の分科会で青少年交換体験発表と危機管理の二つの分科会にて研修しました。

私は危機管理に参加し、問題発生の際の対応についてロールプレイングしながら解決策を探し出す実習やRIへの報告の仕方、マスコミ対応までをシミュレーションしました。

分科会の終了後、ROTEXやIBSの学生と懇親会で交流しました。その後ロータリアンだけの懇親会では、各地区の交換留学生の募集方法について教わりました。翌26日は8時半から委員長会議があり、青少年交換の重要



性や今後のRIJYEMの活動についての報告と、次年度の青少年交換会議の開催地である山形県への引き継ぎが行われ、次年度の青少年交換に向けてとても有意義な会議でした。

# ロータリーの友 6月号 ~6月は親睦活動月間~

## 特集 クラブ「広報力」印象が残るロータリーを作る .... P7

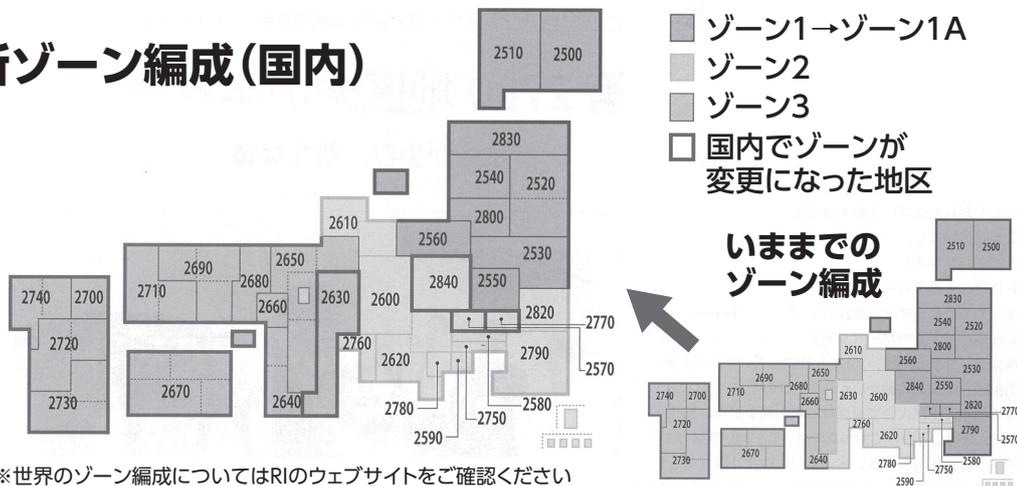
- 広報のいろは — 知ってもらうために何が必要か—
- 広報のツール— 拳紹介!
- ロータリーを伝えるポスターを作ろう! — [My ROTARY] ブランドリソースセンターの活用—

● **ブランドリソースセンター** [brandcenter.rotary.org/ja-JP](http://brandcenter.rotary.org/ja-JP)  
 ● **編集可能なテンプレート** [brandcenter.rotary.org/ja-JP/Materials/Editable-Templates](http://brandcenter.rotary.org/ja-JP/Materials/Editable-Templates)

● **素材の使い方の注意点** 「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイド  
[brandcenter.rotary.org/ja-JP/Guidelines](http://brandcenter.rotary.org/ja-JP/Guidelines)

- **2019年規定審議会報告** ..... P16
- **ゾーンの再編成 進行中** ..... P24

### 新ゾーン編成(国内)



※世界のゾーン編成についてはRIのウェブサイトをご確認ください

## SPEECH サッカーで見る世界観 横浜FC会長 奥寺 康彦<秋田出身> ..... P4

### 新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

湯沢ロータリークラブ  
**大山 幸太郎** Oyama Kotaro  
 職業分類 司法書士  
 勤務先 大山司法書士事務所  
 役職 代表  
 入会年月日 2019年5月9日  
 紹介者 高久 臣一



大館中央ロータリークラブ  
**杉本 佐加木** Sugimoto Sakaki  
 職業分類 生命保険  
 勤務先 住友生命保険相互会社  
 役職 秋田県北営業部長  
 入会年月日 2019年5月30日  
 紹介者 越後 国行



### 物故者紹介

秋田港ロータリークラブ  
**畠山 孝敏** Hatakeyama Takatoshi  
 職業分類 自動車中古部品販売  
 入会年月日 1986年1月17日  
 ご逝去年月日 2019年1月27日  
 (享年89歳)



秋田北ロータリークラブ  
**三浦 潔** Miura Kiyoshi  
 職業分類 自動車販売  
 入会年月日 1997年1月7日  
 ご逝去年月日 2019年5月29日  
 (享年66歳)



# 会員 増強と 維持を

## 2019年4月末日 1,132名

- 今年度も残り半月 6月の退会者防止の為、親睦活動を強化
- 入会候補者に協力的な勧誘活動を
- 会長・幹事・会員拡大委員会のリーダーシップで今年度中に会員目標数の達成

－ 次年度に向けて －

- 入会候補者リストを整理し引き継ごう
- 委員会で反省会を実施し、勧誘活動の長所短所をリストアップし、次年度へ

## 2018-19年度 4月の会員数・出席率

### 2019年4月末日会員数 1,132名

	クラブ名	7月1日 会員数	4月 末日 会員数	女 性 会 員 数	40歳未満 会 員 数	増 減	増 目 員 数	例 会 出 席 率
大館・鹿角	大 館	36	37	1	1	1	4	52.78%
	花 輪	21	21	0	0	0	3	83.10%
	鷹 巣	15	15	1	0	0	2	66.60%
	大 館 北	17	18	3	0	1	2	73.61%
	十和田秋田	28	30	0	0	2	3	80.00%
	大 館 南	34	35	1	0	1	2	72.44%
	大 館 中央	16	17	1	0	1	1	90.90%
能代・男鹿	能 代	57	59	5	5	2	3	56.31%
	能 代 南	11	10	2	0	-1	2	70.40%
	男 鹿	12	11	3	2	-1	2	89.40%
	二 ツ 井	8	8	0	0	0	1	87.50%
	五 城 目	13	13	0	0	0	2	65.00%
	瀧 上	31	32	0	0	1	2	70.03%
	男 鹿 北	15	15	0	2	0	2	80.00%
	山 本	18	17	0	0	-1	2	78.41%
	能代白神	16	16	7	0	0	2	81.25%
秋 田	秋 田	88	80	4	0	-8	3	86.00%
	秋 田 東	76	79	5	3	3	3	100.00%
	秋 田 港	37	38	3	0	1	2	88.82%
	秋 田 北	50	49	2	1	-1	2	100.00%
	秋 田 南	25	26	2	1	1	2	74.66%
	秋 田 中央	37	40	3	0	3	2	82.50%
本 荘・由利	秋 田 西	17	17	2	0	0	2	52.94%
	本 荘	29	30	0	0	1	2	72.73%
	矢 島	9	9	0	0	0	2	77.77%
	仁 賀 保	9	7	0	0	-2	2	100.00%
	象 潟	7	7	0	0	0	2	80.90%
	本 荘 東	22	22	0	1	0	2	78.40%
大仙・仙北	本 荘 南	8	8	0	0	0	2	87.50%
	大 曲	53	52	3	4	-1	5	85.20%
	角 館	12	14	2	2	2	2	90.10%
	大 曲 南	13	13	2	0	0	2	100.00%
	大 曲 中央	11	12	4	1	1	2	82.00%
	田 沢 湖	16	17	1	1	1	2	82.35%
横手・湯沢	大 曲 仙北	12	12	4	0	0	1	75.00%
	湯 沢	64	62	0	1	-2	2	66.60%
	横 手	63	63	4	1	0	2	84.00%
	横 手 南	64	65	2	0	1	2	94.90%
	西馬音内	17	16	0	6	-1	2	81.20%
	湯 沢 南	19	17	1	4	-2	1	70.59%
	稲 川	7	10	2	0	3	2	85.00%
横 手 東	13	13	1	0	0	2	84.61%	
合計	42RC	1,126	1,132	71	36	6	90	80.01%

ロータリー財団・米山記念奨学会・  
国際奉仕プロジェクト基金・希望の風への

ご寄付に**感謝**致しますと共に、  
6月末日まで引き続き今年度分のご寄付を  
宜しくお願い申し上げます。

## ガバナー事務所 終了のお知らせ

今年度のガバナー事務所は6月30日を  
もちまして終了致します。

皆様からの温かいご支援とご指導と  
多大なご協力で深く感謝申し上げます。

7/1以降は直前ガバナー事務所として、  
8月下旬迄残務にあたりますので、宜しく  
お願い致します。

事務所関係者一同、  
心より感謝申し上げます。

## 日本のロータリー 100周年記念 ピンバッチ完成

単価 200円

購入の申込みは  
7月(新年度)から!



ロータリーレート  
2019年6月のレート **110円**